



サイコロ・フィクションシリーズ 共通都市サプリメント



このページを入り口として、君の前に広がるのは「六分儀市」。全てのサイコロフィクションで使える汎用都市設定だ。その目を疑え。彼方に耳を澄ませ。風に混じるのは異界の匂い……。この街にあふれる日常は、薄く、脆い。

文■河嶋陶一朗、齋藤高吉、池田朝佳、魚織 / 冒険企画局 画■七原しえ、伯父、うっかり、落合なごみ

初出「Role&Roll vol.78」

このサプリメントの使い方

六分儀市は、『ご近所メルヘンRPG ピーカーブー』『忍術バトルRPG シノビガミ』『ホラーアクションRPG ブラッドムーン』『魔道書大戦RPG マギカロギア』『マルチジャンル・ホラーRPG インセイン』で使用できる背景設定です。GMが作成するシナリオの舞台として、またキャラクターの設定の一部として、場所やNPCを自由に使用することができます。ある場所はキャラクターが毎日通う職場であったり、過去に凄惨な事件を目撃した現場かもしれません。NPCはキャラクターの血縁かもしれませんが、友人、恋人である可能性もあります。GMとプレイヤーが六分儀市に新たなキャラクターや場所を設定していくたびに、この街はより豊かで不思議な、

かけがえのない思い出の詰まったものに変化していくことでしょう。また、このサプリメントには、幾つかの表が収録されています。「六分儀市遭遇表」は、『ピーカーブー』で使用できます。放課後フェイズや真夜中フェイズに(スプーキーなら学校フェイズでも)イノセントやスプーキーは、自由行動としてこの表を振ることができるのです。また、「六分儀市ロケーション表」は、『ブラッドムーン』のシーン背景として使用できます。「六分儀市シーン表」は、『シノビガミ』と『インセイン』『マギカロギア』のシーン表として使用できます。



国 日本
地方 関東地方
都道府県 東京都
面積 10.22平方キロメートル
人口 129,774人(2011年推計)
人口密度 12,698人/平方キロメートル
市の木 ヒサカキ
市の花 ヨルガオ

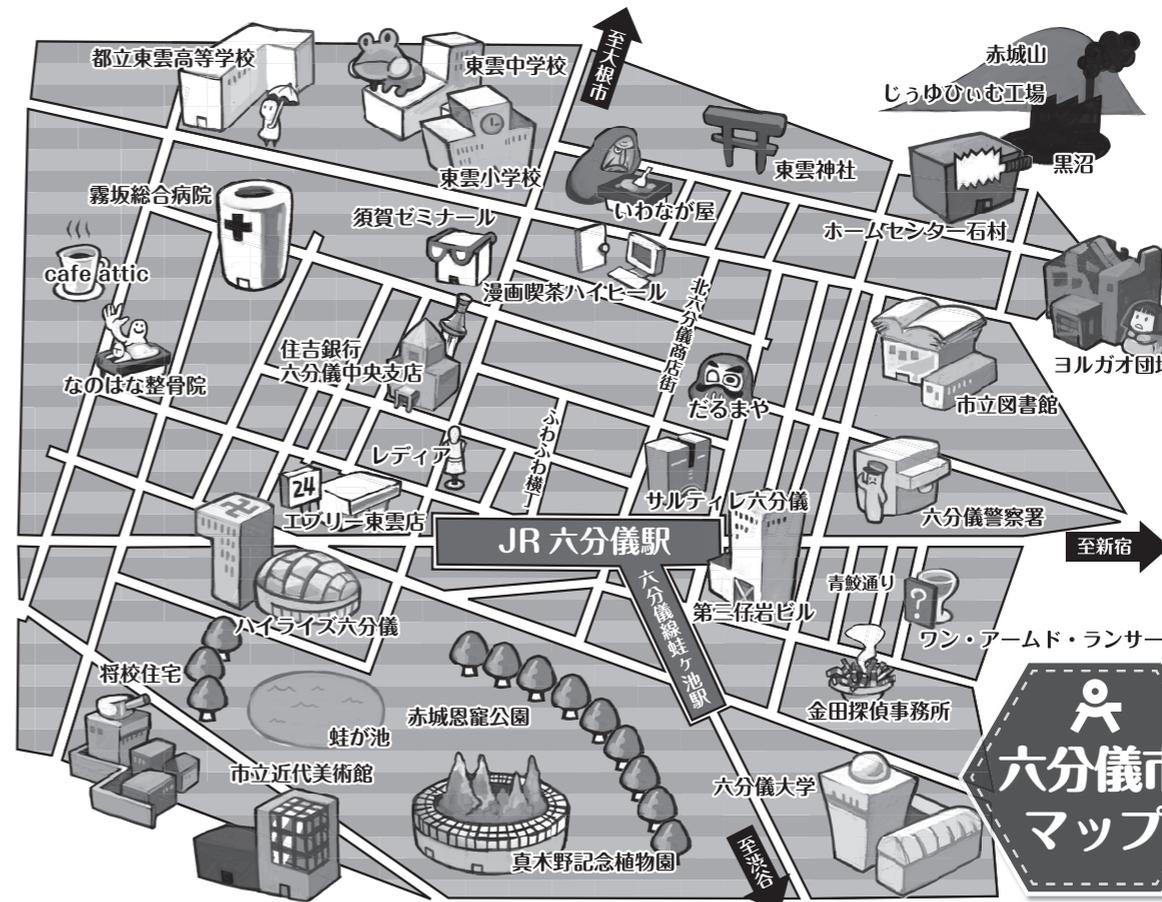
概要

東京都の西北部に位置する市。1977年7月13日に、東雲町、赤城市、六分儀町が合併して発足。当初は赤城市となる予定だったが、合併の4日前に市名の変更が発表され、当時は混乱を呼んだ。現在は都心部で働く都民のベッドタウンとして発展するかたわら、さらに市の西部に接する米軍基地からの需要で、駅前には各種娯楽施設や飲食店が立ち並ぶようになっている。人口密度は全国の自治体で二位。住宅地域と商業地域は公共施設などを挟んで明確に分かれ、距離も離れている。静かな住宅街と賑やかな駅前の二つの面を持つ街である。

特徴

六分儀市の商業地帯は、サブカルチャーの発信地や日本有数の学生街として知られつつも、国内で最も行方不明者が多い場所とされている。2000年代に入ってから届出があった失踪者のうち、所在が確認できていない人の数はこの地域だけで2807人になる。住宅街と商業地帯に極端な治安の差があり、夜の歓楽街では暴行事件も珍しくはない。住人の職業や年齢によって活動地域や行動の時間帯がはっきりと別れ、お互いに滅多に交じり合わない社会を形成している。

年	月	出来事
1977年(昭和52年)	7月	市町村合併により発足。
1981年(昭和56年)	2月	非核都市宣言。
1988年(昭和63年)	2月	六分儀大学が完成。学生街が形成される。
1989年(平成元年)	11月	市立図書館が完成。
1993年(平成5年)	5月	赤城山から縄文期の村が発見されるも、直後の土砂崩れによって再び埋まる。
1999年(平成11年)	7月	大規模停電とそれに続くパニックで300人以上が負傷する。
2003年(平成15年)	12月	東雲神社の改築が完了。
2004年(平成16年)	7月	赤城歴史会館が火災により消失。学芸員3名と、多数の歴史書が失われる。
2007年(平成19年)	6月	市長選挙で牛山遼伍市長が初の敗退。代わって点野大が市長となる。
2009年(平成21年)	7月	市立図書館で火災。蔵書の一部に被害。
2010年(平成22年)	10月	東雲高校で校舎の一部が崩落。補修工事が進行中。



サルティレ六分儀

六分儀駅に隣接して建つ、地上二十八階建ての高層ビルです。地下一階から地上二階まではレストランや高級食料品店が、地上三階以降は、重工業メーカー八咫重工の分室を始めとする企業テナントが軒を連ねています。

ただ、十階を歩いていたのに、気がつくとき地下一階にいた、エレベータに乗ったのに扉の向こうは非常階段だった、歩いていた買い物客が急に消えさせた、といった不思議な体験談も聞かれます。各フロアは単純な構造の上に見通しもよく、とても迷うような場所ではないのですが……。

霧坂総合病院

内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科に加えて、産婦人科、小児科を持つ総合病院です。駅から徒歩五分ほどという交通の便の良さ、救急指定病院であることから、訪れる患者はかなりの数です。しかし、古からの住人には、評判が良いとはいえません。

というも、三十数年前に起こった、外科医が入院患者相手に人体実験を行っていたという事件が、未だに尾を引いているのです。犯人の医師は事件の露見後、行方不明になっています。

六分儀警察署

六分儀市全域を管轄区域とする警察署です。若者に人気がある繁華街の警察署ということで、警察の活動を追うテレビ番組などで取り上げられることも多い場所です。また、テロの防止に力を入れており、公安との強い連携による捜査活動を謳っています。

地域交流にも熱心で、交通安全講習を頻繁に行ったり、商店街の催し物にマスコットの着ぐるみや、プラスバンドを派遣したりといった活動を行っています。派出所の警官は親切で、相談事にものってけると評判です。

その反面、地元の犯罪組織との癒着や、犯罪行為をもみ消す"クラブ"と呼ばれる内部組織の噂は絶えません。通報を受けた際の到着時間が遅い、大きな事件に対する対応が鈍い、失踪者に対

する捜索をほとんど行っていないなどの悪評もあります。いずれの悪評も、公式には否定されています。

住吉銀行六分儀中央支店

何度かの統廃合を経て現在の名称になった、元・財閥系の銀行です。戦前に建てられた建物は、一見、近代的に改装されていますが、大理石の床や、優美な彫刻の施された柱に、昭和建築の面影を見ることができます。駅前の銀行として住人達に親しまれている一方で、大きな貸金庫を所持していることで知られています。定年退職した元・行員の話では、古めかしい銅剣や銅鏡、勾玉といった、いかにも曰くありげなものも多く預けられているそうです。

ここ数年は、治安の悪化と顧客の要請を受け、セキュリティの強化に力を入れています。その甲斐あってか、昨年起こった銀行強盗は、発生から僅か十分、行員が犯人を拘束するという形で解決しました。その銀行強盗犯も、貸金庫に預けられた古い刀剣を狙っていた、というのがもっぱらの噂です。

第三仔岩ビル

地上八階、地下二階、さらに駐車場を備えた大きなテナントビルですが、長らく廃墟となっています。誰もいなくなったフロアには、空っぽになった机や椅子、書類棚などが並んでいます。1990年代後半に、このビル内部で3件のお互いに無関係な殺人事件が立て続けに起こり、その後、テナントは全て引き上げてしまいました。その後、入り口は固く閉じられたままですが、実はエアコンの室外機を足がかりに、二階のある窓から内に入ることができます。内部にはアサミさんと呼ばれているホームレスの老女が住んでいて、ビルの全フロアは彼女が張り巡らした罠だらけになっています。アサミさんは友好的な人物ですが、駄菓子屋「いわなが屋」やその店主である長姫の名を聞くと激昂します。過去に何があったのかは分かりませんが、よほどうまくいくるめないと、罠の真ん中に置き去りにされてしまうでしょう。

青鮫通り

飲み屋や風俗関係の店が入った雑居ビルが立ち並び、狭いながらも賑やかな界隈です。夜の路上には毒々しい色に光り輝く立て看板が立ち並び、酔っ払いの落し物をカラフルに照らし出します。店の入れ替わりは非常に激しく、同じ店ですらリニューアルと店名変更を繰り返します。そのため、どの店に誰がいてどんなサービスを提供しているのか把握し続けることは難しく、長

ハンターたちのうわさ話

「怪我したときは、なのはな整骨院の芦田さんに頼んだ」芦田やよさん？ あ、お父さんが付き合ってる人？」「え、え？」「いいよ。病院行くし」「いや、それは通報されるから駄目だ」「ふーん」「そ、それと。この間は槍を壊したぞ。」「ランサー」のジャックさんに注文しておいたから」「取りに行っているの？」「さすがにお前には酒は出さないぞ」「……」「……あ、あの人忍者だから。失礼のないようにな」「……」「カじゃなの？」「忍？」「まあ、ねえ」「そんなの、いるわけないでしょ」「魔術師はいるの？」「あーもう、分かったよ。忍者ね」「忍者は実在するよ」「うわ、黒丸くん。どこから？」「魔法です。それはともかく、この間、隣の大根市で一緒にトナカイを狩ったセシリア君っているでしょう。東雲小学校の「あー」「危なっかしい小学生」「この街には色々なんです。彼女は豹人。変身種族ですよ」「そう。やっぱり、忍者なんていないわけないのよね」「何で僕の言う事を信じないんだ」「寝言は寝てから言ってよ」「で、本題なんです」「打たれ強いな、君」「ええ。市立図書館の影原君から、そちらの連絡網に流すようにと。」「海が還ってくる」そうです」「な、何だと……！」「いや全然分からない」「実は父さんもそうなんだ」「美のところが僕もです」「ええー？」「恐らくはモノビースト出現の警告ですが、この街に海なんて……ねえ？」「ないこともないか」「へえ？」「……あそこね」

六分儀市遭遇表(1D6)

1	シッポ族の忍者オバケ、ハネマルに出会う。忍者になるための修行を無理矢理やらされることになった。「不良」の分野からランダムに特技の一つを選ぶ。その判定に成功すると、戦闘中、自分の手番に一度だけ二回行動を行うことができるようになる。または、ハネマルを仲間にするることができる。
2	疲れて生気のない李善愛さんに出会う。彼女は、また敵のシャドウに取り憑かれたみたいだ。「運動」の分野からランダムに特技の一つを選ぶ。その判定に成功すると、仲間になる。シャドウを追い払い、敵のハグレオバケの【魔力】を1D6点減少することができる。または、李さんを仲間にするることができる。
3	何かに怯えた様子の見田香織さんに出会う。彼女は、今回の事件について何か知っているようだ。「友達」の分野からランダムに特技の一つを選ぶ。その判定に成功すると、見田さんから敵のハグレオバケの【弱点】を教えてもらうことができる。または、見田さんを仲間にするることができる。
4	退屈そうな藤田宗右衛門に出会う。彼は一緒に遊んでくれたら、幸運の魔法をかけてくれるという。「遊び」の分野からランダムに特技の一つを選ぶ。その判定に成功すると、セッション中、2D6の目が1でもスペシャルが発生するようになる。または、藤田くんを仲間にするすることができる。
5	宿題に困っているセシリア・パレノサに出会う。彼女の宿題を手伝ってあげるといいことあるかも？「勉強」の分野からランダムに特技の一つを選ぶ。その判定に成功すると、戦闘中、攻撃に成功したとき一度だけダメージを1D6点上昇することができる。または、セシリアを仲間にするすることができる。
6	トンガリ族の超探偵オバケ、ノックスに出会う。彼に調査に協力してもらえらるかもしれない。「大人」の分野からランダムに特技の一つを選ぶ。その判定に成功すると、セッション中、好きなときに一度トンガリ族の魔法を使ってもらえる。または、ノックスを仲間にするすることができる。

くこの当たりを遊び場にしている人で、すらすら、ときたま痛い目に合うことは避けられません。

ワン・アーム・ランサー

青鮫通りのどこかにあるバーです。看板が出ていないため、口コミでしか場所を知ることはできません。細かいブースに区切られた店内では、主に米軍関係者が非番の時間を潰しています。実のところこの店の収入源は酒代ではなく、軍人相手の(非合法的な)質屋です。本名を誰も知らず、ただ「ジャック」とだけ呼ばれているバーテンダー兼マスターに然るべき金額を渡せば、質流れとなった最新の装備を手に入れることができます……が、あまり入手元を言いふらすのは考え物です。彼は「穏やかな生活」を脅かす者を排除するた

金田探偵事務所

青鮫通りの一角にある、この狭い部屋は、汚い机の上に靴を履いたままの足を放り出し、山盛りになった灰皿に限界を超えて吸殻を追加しつつ昼間から酒を飲み、昼過ぎからの刑事ドラマを不機嫌に見つめるダメ大人にしてダメ探偵である金田公平の事務所です。

彼は「ノックス」という英国人と事務所に同居していることになっていますが、その同居人を見た人はいません。ただし電話はよくかかってくるようで、携帯電話を構えつつノックスと言い争う姿がよく見られます。どうもノックスは教育関係の仕事をしているらしく、金田は報酬が全く見込めない子供がらみの事件に首を突っ込んでばかり。また、それが悩みでもあるのですが……子供たちを助けてお礼を言われるのも、わりと好きなようです。

ふわふわ横丁

主に学生が利用する「より安全」な飲み屋です。大きなチェーン店の居酒屋や、家庭的な雰囲気の店が立ち並び、数千円の予算で満足するまで飲み食いすることができます。何か難しいことを終わらせたあとの打ち上げに使うといいでしょう。ただ、安全で普通の人が集うということは、それを狙う何かが活動しやすいということでもあります。

北六分儀商店街

肉屋、魚屋、本屋、スーパー、ゲームセンターに多少の飲食店といった店構えが並ぶ商店街。近場に大型店舗もなく、賑やかな通りを維持することに成功しています。一説によれば南六分儀商店街というものもどこかに存在しているらしいのですが、その場所を正確に把握している人はいません。北六分儀商店街とは反対に寂れたシャッター街だという人や、かつて存在したが今は住宅地になっていると主張する人など、南六分儀商店街は語る人によって様々に姿を変えてしまうようです。

だるまや

北六分儀商店街にある中華料理店。500円から800円くらいまでの価格帯で量のあるランチを出すので、近場で働く人々に人気があります。夜中もかなり遅くまで開いていますので、他の店が閉まってしまったあとの最後の選択肢として賑がりにこむ人も多いようです。

ここには李善愛というウェイトレスがいます。彼女は眠そうな小学生や血だらけの不審人物にも笑顔で注文を聞いてくれる良い人ですが、なぜか歯型や生傷が絶えません。犬や猫によく噛まれるのに加えて、何故か彼氏も咬む人ばかりなのだそうですが、これには何か原因があるのでしょうか？ ああ

そう。コックの楊さんが休みの日には彼女が厨房に立つこともあるんですが、その日の料理は異様な旨さです。

エブリー東雲店

コンビニエンスストアです。ローカル系ながら24時間営業で、深夜に絆創膏やダクトテープを欲しがる大荷物的人物、漫画週刊誌を立ち読みしに来るローブの男、おにぎりを買いつつサイフから手裏剣を落としてしまうおばさんなどが、お互いに気づくことなくすれ違っています。ちなみに深夜に小学生が来ると心配されます。

cafe attic

閑静な住宅街の片隅にぽつんと建っている隠れ家的なカフェテリア。昼間の客層は周辺の主婦中心ですが、夜になるとボンクラ学生たちが本を読んだり勉強するために集まってきます。あまり騒ぐと追い出されます。この店には不思議な噂があります。一人で行ってブルーマウンテンを注文すると、いつの間にか向かいの席に屈強なカリブ人が座っていることがある、という話ですが……別にそれで願いが叶ったり恋が成就するわけではないようです。ただ、びっくりして眠気が醒めることだけは確かなようですよ。

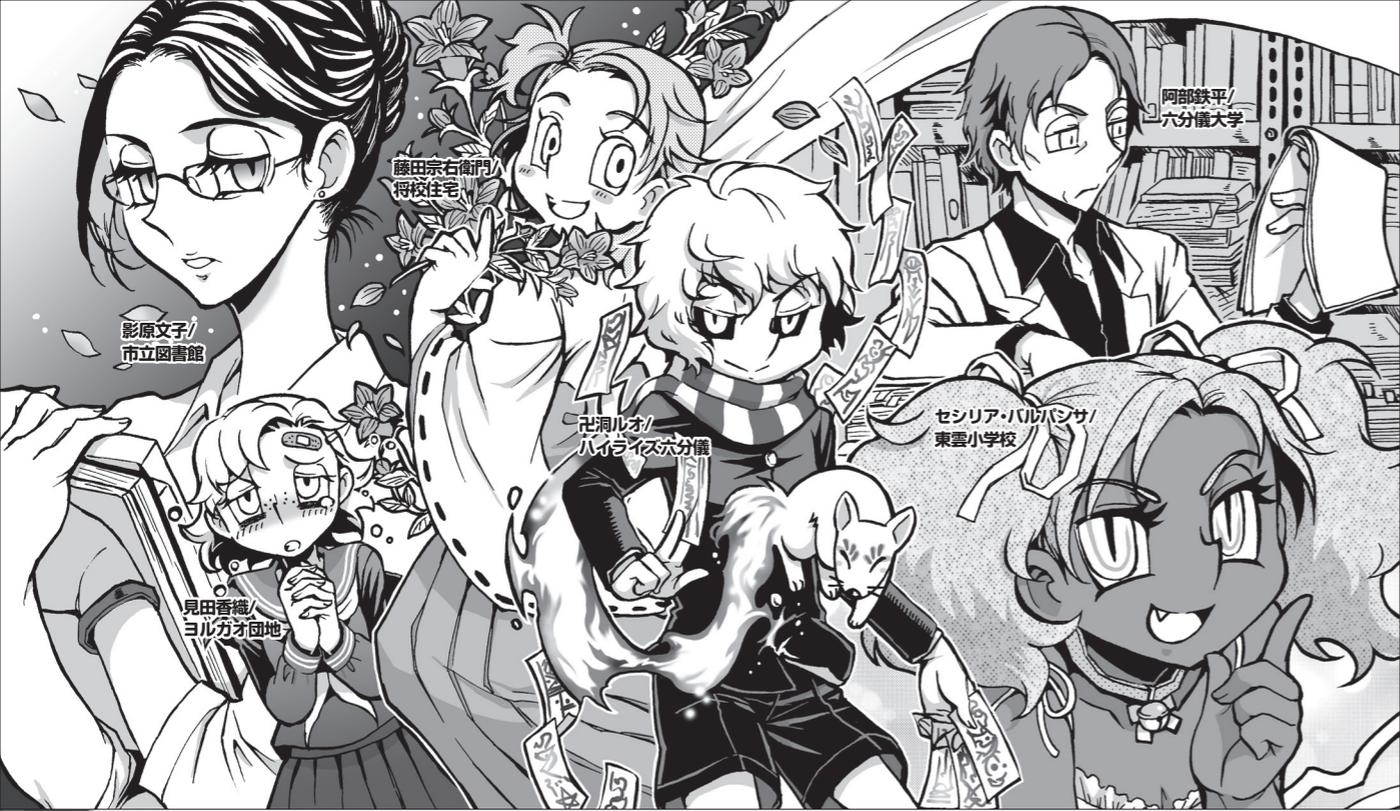
漫画喫茶ハイヒール

個室、シャワー、インターネット完備の漫画喫茶。最新刊の入荷はそんなに早くありません。学校がない時間帯は店長の息子である平屋敷太陽王が大抵店番をしています。彼はよく客と話し込み、店の奥にある特別室に二人で消えてしまうので、他のバイトからの評判は芳しくありません。しかも、その特別室とやらがどこにあるのか、店長ですらそんな部屋のことは聞いたことがありません。そして、客や他の店員が太陽王を探すと、彼は必ずそらの本棚の影から忽然と現れます。どうやって探されていることを知るのか、瞬間移動じみたトリックのタネは何なのか、これまた誰にも分かりません。

レディア

主に女性向けアパレルの店が入っているファッションビルです。最近ここでは試着の際に「すでに服の中に腕が入っていた」「服の中から手を掴まれた」といった話が出てきています。これは陰惨な猟奇殺人というわけではなく、客の単なる勘違いですが、二日に一度はそんな事件が起こるため、関係者は困り果てています。





六分儀大学

六分儀市ができた後、「国際化時代に相応しい学際的研究の場」をスローガンに設立された私立大学です。文系の各科目を横断的に学べる教養学部と、同様に理系科目を広く学べる総合科学部という二つの学部に分かれており、比較的自由に履修科目を選ぶことができる環境になっています。

各国の大学との交換留学にも力を入れており、学生の国籍は多彩です。キャンパスを歩けば、一体どこの国の人だろうと思うような、変わった容姿や服装を見ることができそうです。

名物講師には事欠きませんが、比較的まともな方では、文化人類学科の阿部鉄平準教授が挙げられます。まだ40代の若手である阿部は、神話伝承と現代の都市伝説の専門家です。気さくなので学生には好かれています。研究室周辺を怪しい人物がうろついているという証言が少なからずあり、大学当局からは評判が悪いようです。

赤城恩寵公園

かつて城があったという場所を利用した公園です。敷地には桜やイチョウがたくさん植えられ、四季折々の表情で人々を楽しませています。芝生の敷かれた広場や遊歩道はいつも賑やかで

すが、端の方に行くと驚くほど人通りが絶え、昼間でも怖いくらいです。二人きりになりたいカップルや、秘密基地を作りたい子供たちには逆に人気のスポットになっているようです。

蛙が池

赤城恩寵公園の中にある大きな池です。お城が建っていたその昔は、そのままお濠として使われていたようで、過去には水底から戦国時代の甲冑が出土したこともあります。

かすかながら水の流れがあることでも知られており、どこかで地下水脈と繋がっているのではないかと推測されています。海でしか撮れないはずの魚を釣り上げたという都市伝説も根強いですが、水質調査の結果では淡水でしかないのが、多分間違いでしょう。

真木野記念植物園

幕末の本草学研究者、真木野修得を記念して作られた植物園です。修得の住んでいた建物を記念館に、庭園を植物園としてそのまま使用しており、建築目当ての来園者も少なくありません。庭園には珍しいコケや菌類、食虫植物などが自生しており、いくつかの種は日本ではここでしか見られないものです。運営母体の真木野記念財団は最近財政

破綻して、施設の管理運営は六分儀市に委ねられました。引き継ぎ作業はまだあまり進んでいないようです。

市立近代美術館

規模は小さいですが、やる気のあるスタッフに恵まれた美術館です。新館と旧館に分かれており、旧館では伝統美術を、新館では近現代の美術が展示されています。旧館は薄暗く、子供が怖がって泣くほどですが、新館はふんだんにガラスを使った明るい建物です。学生や市内のアーティストにも門戸を開いており、個展や企画展が頻繁に行なわれています。旧館の倉庫には、あちこちから寄贈された貴重な美術品が多数眠っているとのことで、人手が足りないのか、しょっちゅうバイトを募集しています。

市立図書館

最近起こった火災のためしばらく休館していた図書館は、補修工事が終わって再び開館の運びとなりました。

稀観本を収めた特別閲覧室の被害が取り沙汰されていましたが、図書館の発表では、幸いなことに、火災による実質的な被害はほとんどなかったとのことです。

火災騒ぎを境になぜか館長が失踪し

小学生たちのうわさ話

「ねえねえ、最近オバケ増えたと思わない?」「ん? そっかー?」「そっかーじゃないわよ。なーんかなや霧田気、感じない?」「わかんねー」「鈍感……」「あ、そういえばさ、公園の秘密基地あったじゃん? 3組の連中が作ったやつ」「なにそれ? 秘密基地?」「女子にはカンケーね一話だよ」「ひっどい! なにそれ!」「この前、塾帰りにあいつら集まってヒソヒソやってさ、なんか、秘密基地で変なモノ見たとか言ってた」「何だよ、変なモノって」「さあ、近づいたら話やめちゃったから」「あ! それニンジャガエルじゃねーの、ほら、前によく見たやつ」「巻物くわえてたあのオバケ? でも最近見ないよ」「私、ルオちゃんと戦ってたって聞いた」「誰から?」「あれ? 誰だったかな……」「山の工場もヤバイよね。ぜったいあそこ、おかしい」「あそこは近づくと、金田のおっさんが言ってた」「カナダのおっさん? 外国人?」「ちっげーよ。ほら、探偵の……」「あーあのオバケ見えるおっさん」「あ! それよりもさ、将校住宅の中につかい古い家あるだろ?」「え、庭すっごい広いところ?」「そうそう。ゆうべ行ってみたんだよ」「え? ひとりで?」「うん」「バカじゃないの? 危ないじゃない!」「うるさいなあ。テーサツだよテーサツ」「すこいなお前。あんな怖そうところ」「いや、それがさ。オバケ屋敷じゃなかったんだよ」「え?」「ちゃんと人、住んでた。こっそり忍び込んだらさ、ただっぴろい座敷に、俺らと同じくらいの子がいて」「へえ」「男なのに女みたいな着物着てるの。バカみてーって言ったら喧嘩になった」「バカはあんたよ」「でもそのあと友達になっただ。また遊びに行く約束した」「へー」「つーわけで、今夜行くぞ!」「私たちも!」「みんなで行った方が楽しいじゃん」「やれやれ……」

たことにより、特別閲覧室の室長だった影原文子が館長代理を務めています。

666の不思議があるといわれています。すべてを知っている人は……さて、いるのでしょうか?

将校住宅

将校住宅は、昔、軍の将校とその家族が住んでいたことからその名がついた高級住宅地です。庭付きの家やデザイナー住宅も多い落ち着いた地域で、治安もいいのですが、夜になるとびっくりするくらい人通りがなくなります。

この区画の片隅で大きな面積を占めるのが、旧家である藤田家です。高い塀に囲まれた広大な庭の中にある古いお屋敷は、近所では化け物屋敷と噂されています。当主の宗右衛門は誰も憶えていないほど昔から屋敷の外で目撃されておらず、とっくに死んでいるのを脱税のために隠しているのではないかと囁かれています。

東雲小学校

六分儀市で最大の小学校です。留学生や移民の子供も多数通っており、子供たちの顔ぶれはなかなか国際色豊かです。そのせいか、子供たちが教えもしないのに何か国語も喋るようになってきていて、大人たちを驚かせています。

児童会長を務めるのは6年生のセシリア・バルバンサ。元気いっぱいのブラジル系移民の女の子です。

どの学校にも七不思議はつきものですが、東雲小学校ではちょっと桁が違い、

を目撃されています。無理もない話ですが、近所の住人は、もしかすると、幽霊でも見えているのでは……と怖がっているようです。

ハイズ六分儀

新築の高級マンションです。中にはスポーツジムや幼稚園、スーパーなどが併設され、マンション内から一歩も出ずに生活することも可能です。

オーナーは六分儀市の名家、戸洞家で、一人娘のルオが最上階のペントハウスに住んでいます。

ルオはまだ小学生ですが、周辺に親の気配がせず、いつも暗い目をして一人出歩いているため、様々な憶測を呼んでいます。ペントハウスには素性の知れない複数の人間が頻繁に出入りしているようです。

ペットも楽器もOKですが、誰のペットでもない、白い小さな狐のような動物が、廊下を素早く走り去るのがときどき目撃されています。

ホームセンター石村

工具も素材でもなんでも揃う大型ホームセンターです。ばかでかい倉庫をそのまま売り場にすることで、アメリカなみのスケールを誇っています。

ホームセンター裏には工房が併設され、原動機や電動工具が耳をつんざくような音を出しています。ここでは店長の石村愛作自身が、お客の注文に応じて素材を切断したり、工具の使い方を教えたりしています。

ヨルガオ団地

高度経済成長期に建てられた大規模な集合住宅群、それがヨルガオ団地です。設備が古いという文句はほうぼうから聞こえてきますが、今なおたくさんの人が住んでいます。しかし、耐用年数の限界は否定できません。いくつかの棟は危険なため、住民立ち退きが行なわれ、廃墟となって取り壊しを待つのみです。

この団地に住む女子中学生、見田香織は、しばしばおびえた顔で、団地の中の誰もいない場所を見つめている姿

六分儀市ロケーション表(1D6)

1	住吉銀行六分儀中央支店。この場所に侵入すると、自動的に警察に通報される。この場所では、急いで逃げるため、メインフェイズ中の行動にマイナス1の修正がつく。戦闘を行った場合は包囲され、落ち着いて計画を立てられる戦闘終了まで逃走を行えない。
2	ふわふわ横丁。1D6人の酔漢が路上で潰れている。モンスターはメインフェイズもしくは戦闘中の行動と同時にそのうち1人を判定なしで食べ、[余裕]もしくは[血量]を1点増加させる。ハンターは、戦闘中にのみ、行動をパスすると、酔漢を1人ずつ正気づかせて逃がすことができる。
3	北六分儀商店街。武器になる雑貨や小物がたくさんある。ハンターとモンスターは、メインフェイズもしくは戦闘中の行動で、そのあたりにある物をうまく使う描写をロールプレイに混ぜることで、判定にプラス1の修正をつけることができる。
4	市立近代美術館。ここで戦闘が行われ、モンスターの攻撃が失敗、または回避された場合、攻撃は美術品、または複数の美術品、あるいは高価な美術品に当たり、あまり考えたくない類の被害が出る。この場合、モンスターの攻撃目標の[余裕]が2点減少する。
5	ヨルガオ団地。マンションの階段を激しく上り下りすることになる。ここで戦闘が行われた場合、ハンターとフォローは、戦闘を2ラウンド行くと、次のラウンドの最初から全ての行為判定にマイナス1の修正がつくようになる。この修正は2ラウンドごとに累積していく。
6	東雲神社。中学生が行方不明になることで有名なこの場所では、12歳から15歳までのキャラクターが受けるダメージは2点増加する。モンスターはこの年齢による被ダメージ増加の効果を受けない。

魔法使いたちのうわさ話

「あら、お久しぶり」「やあ。火事があったって聞いてたけど、きれいになったね」「私の方がきれいですよ」「自分で言うのか」「あなたに言われる前と思って。〈大法典〉に参入したそうじゃね?」「うん。新人。よろしくね」「新人って柄でもないように。元いた結社はどうしたんです?」「面倒ごとが多くてね。ところで、君のところに来ればいろいろ教えてもらえるって聞いたんだけど」「いろいろ?」「結局、蔵書の被害はどうだったんだい?」「知っての通りよ。いくら散逸して、何冊かはもう回収済み。平屋敷さんがだいぶ役に立ってくれたわ」「漫画喫茶の彼か。不思議な人物だね。僕たちの知らない秘密を持っていそうだ」「魔術師に秘密はつきものじゃない?」「彼の秘密はちょっと、畑違いのような気がするね。そういえば、植物園の方は?」「財政破綻ってことになってるけど、どうなるんだか。放っておくと、ちょっとまずいかもね」「美術館の方から何人が貸してもらったら?」「もう火事の時に人員を割いてるから。人手不足になっちゃって、あそこはあそこで大変みたい」「ふうん」「だから、あなたたちに期待されていることは多いよ。がんばってね、新人さん」「いやはや。こき使われそうな予感がするな。上役は、あの教授だし」「あら、あの人。顔色読めないわよね」「僕を君のところによこしたのも彼だよ」「教授がそんなことを?」「僕たちの関係を知って、気を遣ってくれたに違いないね」「あら、どんな関係かしら」「こんな関係かな」「……ん……もう、嫌な人ね。昔のようにはいかないよ」「そうだね。昔は眼鏡をかけてなかった」「バカ」

赤城山

標高五十メートル足らずの小さな山で、お手軽な行楽場所として住民に親しまれています。頂上に設けられた展望台からは、町を一望することもできます。春には桜が楽しめますし、秋には紅葉狩りや、茸とりも可能です。

ただし、整備されたハイキングコースを外れると、山は意外な険しさを見せます。勾配は急ですし、高く生い茂る常緑樹が日光を遮って、昼でも暗い場所なのです。雨や風の強い日には崩落の危険があるため、ハイキングコースは立ち入り禁止となってしまう。

東雲神社

神社は、平安時代に建立されたと伝えられる、古い神社です。普段は訪れる者も少ない、静かな場所ですが年末年始と、盆踊り、毎月一日に開かれる縁日では、様々な屋台や出店が並び、参拝客で賑わいます。ただ数年前、中学生三人が行方不明になるという事件が起こっています。

海からは遠い場所にあるにもかかわらず、海の神である大綿津見神を祭神として奉っています。伝えられるところによると、祭神はもう一柱いたのですが、その名は忘れ去られています。

ここのお守りは、失せもの捜しに御利益があるそうです。また、東雲高校の女生徒の間では、片思いの相手を振り向かせる効果があると噂されています。

じゅうひいむ工場

赤城山の中腹に、木々に埋もれるように建っている工場です。といってもいったい何の工場なのかは、近隣の住人さえも知りません。不可思議な名前も、門にかかった看板が、かるうじてそう読めるに過ぎないのです。古ぼけた外観は廃墟のようですが、稼働していることは間違いありません。昼であろうと夜であろうと、ごうごうと唸るような音を出し続けているからです。

何年かに一度、勇気と好奇心を併せ持つ小学生や、肝試し気分の無謀な大学生が塀を乗り越えて、侵入を試みます。しかし、成功した者は皆無です。そのときに限って工員が現れ、侵入者を阻むのです。この工員が誰なのかは、やはり誰にも分かりません。

黒沼

赤城山の奥にある小さな沼です。静かに波打つ水面は真っ黒で、深ささえ定かではありません。子供が落ちるかもしれない危険だという意見から、埋め立ての計画もあるのですが、実行される様子はありません。真夜中から早朝にかけてこの池を訪れて呪文をと念えると、自分の未来が見える、という女子中学生の間で流行っているおまじないの舞台であったり、霧の深い朝には、池から戦国時代の鎧武者や、平安時代のお姫様のような格好をした人物が現れる、という話があったりします。

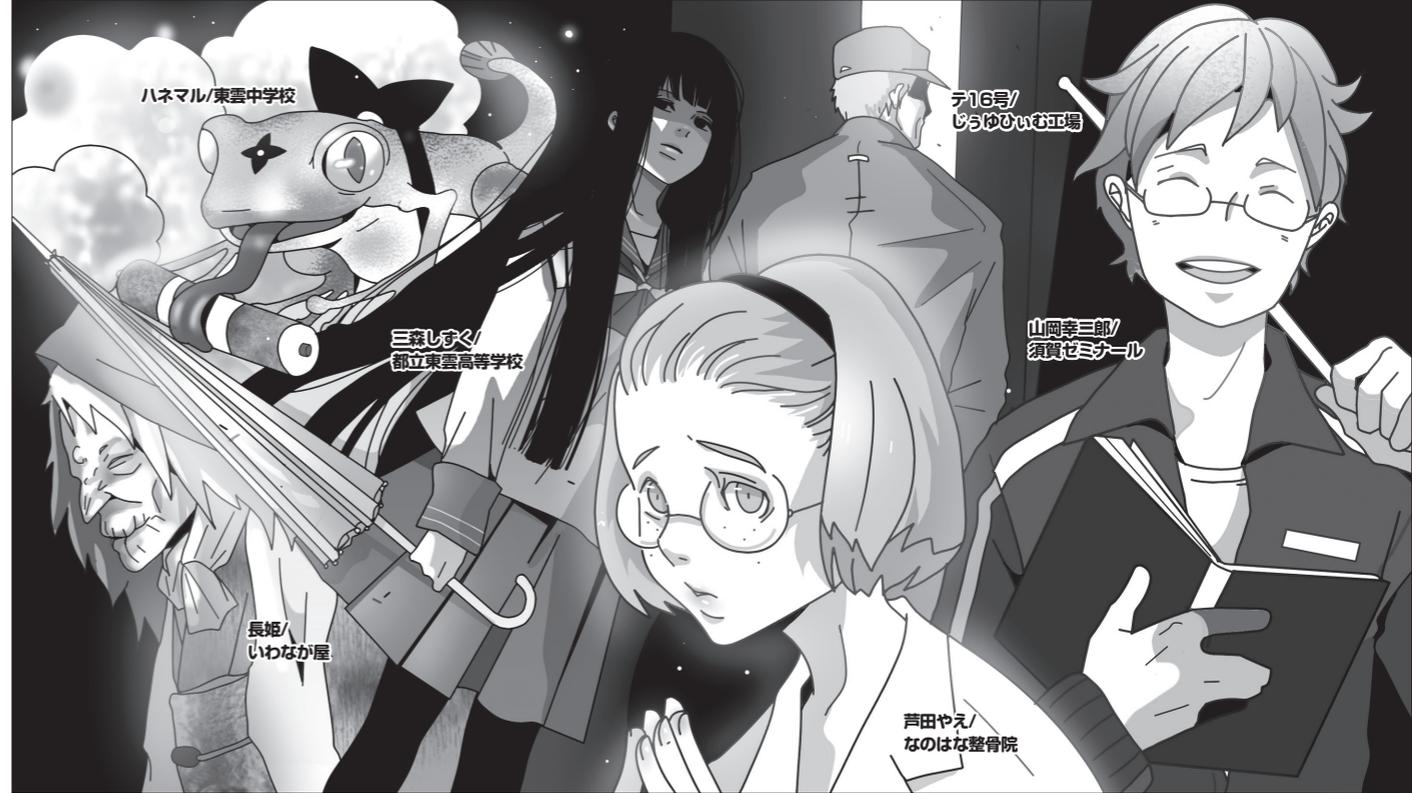
都立東雲高等学校

穏やかな校風の進学校です。六分儀市という立地と、女子の制服である古風なセーラー服が人気のため、多くの入学希望者が東京中から集まります。また、生徒による自治をモットーとしているため、生徒会の力が強いことでも知られています。修学旅行で世界一周といった、生徒会立案によるユニークな行事の数々は、学校の名物です。

現在の生徒会長は三森しずくという女生徒です。成績優秀な美少女なのですが、どういうわけか、いつでも傘を携えています。後輩がその理由を尋ねたところ「偉大な獣をいじめる連中をこれで刺すの」と答えたそうです。

▼六分儀市シーン表(2D6)

2	サルティレ六分儀の屋上。風は強いが、ここなら市内がよく見える……。魔法使いのシーンなら、星の魔素が1点発生する。
3	コンビニ、エプリー東雲店。BGMが流れる店内は、いつの間にかあなた以外無人になっている。魔法使いのシーンなら、夢の魔素が1点発生する。
4	店内に漂う珈琲の芳醇な香り。cafe atticで静かにカップをかたむけ、静かに想いをはせる。魔法使いのシーンなら、歌の魔素が1点発生する。
5	静かな市立図書館。天上の高い建物の壁一杯に書架が並ぶ。本のページをめくる音だけが辺りに響く。魔法使いのシーンなら、自分の領域の魔素が1点発生する。
6	廃墟となった第三仔岩ビル。誰もいないはずのプロアに机や椅子、書類棚などが転がっている。暗闇の中で悪鬼が胎動している。このままでは、事件がより拡大してしまう。ランダムに特技1つを選ぶ。その判定に成功すると、忍者や達魔人ならそのシーンで調査判定を行う場合、自動的に成功になり、魔法使いなら好きな魔素が1点発生する。失敗すると、忍者なら1点の射撃ダメージを受け、達魔人なら【狂気】を1枚獲得し、魔法使いなら【運命変転表】を使用する。
7	桜や銀杏の木が立ち並び赤城恩龍公園。散歩道の向こうからやって来たのは……?
9	今日もにぎやかな青餃子祭り。酔客やカップルに混じって、怪しげな人物が姿を隠すように歩いている。魔法使いのシーンなら、闇の魔素が1点発生する。
10	突然の雨。傘を持たない学生たちは、北六分儀商店街のアーケードに駆け込んでいく。魔法使いのシーンなら、力の魔素が1点発生する。
11	東雲神社の境内。餌を求めた鳩の群れが騒いでいるようだが……? 魔法使いのシーンなら、獣の魔素が1点発生する。
12	あなたの目の前に「見えない敵」が現れる。お前の相手をしている場合ではないのだが……。ランダムに特技1つを選ぶ。その判定に成功すると、忍者は好きな忍具を1つ獲得し、達魔人ならアイテムを1つ獲得し、魔法使いは好きな魔素が1点発生する。失敗すると、忍者や魔法使いならランダムに変調を1つ受け、達魔人なら未公開の【狂気】1枚をランダムに選び、それを公開する。



東雲中学校

大きないじめや、校内暴力、学級崩壊などが起こっていないにもかかわらず、この中学校では、数年おきに生徒の集団失踪が起こっています。それぞれの関連性も見いだせない不可解な事件として有名になりつつあります。

失踪との関係は不明ですが、最近学校の周辺では、大きなカエルのお化けが出るという噂があります。長い舌に巻物を持っているという姿から、ニンジャカエルと呼ばれています。見た生徒によると、誰かを探すように、学校の回りを跳ね回っているそうです。

なのはな整骨院

開店してまもない、個人経営の小さな整骨院です。評判は上々で、打ち身や骨関係に関する治療だったら、総合病院に行くよりもこっちの方がよいとされています。マッサージのみで利用できることも喜ばれています。

院長である整体師、芦田やえは、愛嬌のある外見と人の良さ、意外にいい腕前から、老人の患者を中心に人気があります。その性格を頼ってか、営業時間外に訪れる患者もいるようです。真夜中に、物騒な武器を持った怪我人が入っていくのを見たという話もありますが、定かではありません。

須賀ゼミナール

小中学生が通う進学塾です。少人数クラスによる丁寧な指導を謳っています。複数の学校から生徒が集まっているため、子供たちが学校間を越えた交流をする場でもあり、この塾を中心に広がる噂話も多いようです。民家を改装した教室にはどこかのんびりした雰囲気が漂っています。名門として知られる私立御斎学園への進学率が高いため、進学塾としての面目は保っている、というのが実際のところ。その御斎学園出身の山岡幸三郎が、この塾で一番人気のある教師です。

いわなが屋

大通りを少しはずれた場所にある、昔ながらの駄菓子屋です。店の奥には座敷があり、素朴なもんじゃ焼きを食べることもできます。長姫婆さんと呼ばれる店主は、魔女を思わせる容姿としかめ面から、子供に恐れられています。いつも黒猫を抱いたその姿は、親たちが子供の頃からまったく変わっていないように見えます。外出するようには見えない長姫婆さんですが、第三仔岩ビルのホームレス、アサミさんとは知り合いのようです。彼女の話聞いたときにだけ、笑顔を見せます。

「——来たか?」ああ——まさか、この街でお前に遭うとはな「お前こそ。一体ここで何をしている?」「さて。お前と同じかもしれんな」「ふ——それはどうかな。まあいい、勝手に探るさ」「それにしても、この街は何だ? 尋常ならぬ者の気配が方々にある。忍びだけではないようだ」「やはり、気づいてたか?」「ふん、当たり前だ。俺が把握しているだけでも、忍者が何人も浸透している。魔法を使う連中もそこそそしているな。それに、妖怪変化の類……」「昨日はビルの上を飛び移る小さな豹を見たぞ。何かを追っていた。忍者ではなさそうだったが、いずれ化外の者に違いない」「ああ、それに『見える』者も多いようだ」「さては、一般人に見られたな? うかつな奴め」「黙れ——と言いたいが、その通りだ。団地で斜角と一戦交えた際、おなごと目が合った」「ハッ、ぬかったな」「だが、もっとも気になるのは——地下の、あれだ」「あの化け物か? 藤田の当主がお役目を務めている限りは眠っているだろうかな」「ミロクだかオロチだか知らんが、あんなものかいては、なるほど妙な連中が集まってくるわけだ。人だけではない。場所そのものにも影響が及んでいる。商店街、神社、山……あちこちで空間がおかしなことになっているようだ」「それに、あの学校だ」「そうだな。何年前に大きな騒ぎがあったと聞く。何か知っているか?」「知らんな。俺が興味を持っているのは、お前が何を嗅ぎ回っているのか——あの沼で、何をしていた? 見つけたのか——時の穴を?」「ふん、何のことだ?」「答えてもらうぞ。既にお前は俺の術中」「ぬう、これは!?」「口ほどにもないな、鞍馬の! 言いたくなくば、言わずともいいぞ。だが、この術にどこまで耐えられるかな……?」

忍者たちのうわさ話